

平成 30 年度海外短期交流プログラム（台湾、国立彰化師範大学）募集要項

1. 目的

本プログラムは、2004 年に本学と学術交流協定を締結した国立彰化師範大学（彰化県、台湾）の協力のもとで、台湾トップクラスの国立教育大学で行われている英語教育、ICT 教育、科学ものづくり教育に関する学部や大学院の授業見学をはじめ、近隣の私立並びに公立の小中学校の授業見学もし、大学生たちや小学校・中学校の子どもたちと交流することなどを主な目的とします。将来、教員や教育支援専門職員等となる皆さんにとって、学生のうちに海外を訪れ、外国の現状を肌で感じることは、外国人児童生徒の指導においても貴重な経験となるはずです。先進の英語教育、ICT 教育等、台湾の文化や教育に興味・関心のある皆さんにとっては魅力的なプログラムです。専攻や課程を問わず、全学からの参加を期待しています。

なお、本プログラムは愛知教育大学からの奨学金という形で支援を提供して実施するものです。

2. プログラム内容

(1)期間

平成 31 年 3 月 13 日（水）～平成 31 年 3 月 19 日（火） 7 日間

(2)内容

①事前指導

（海外渡航に関する諸注意、交流の意義、目的の確認など） ※別途、健康指導があります。

②事前準備（台湾の教育・文化に関する学習・現地での交流準備など）

③授業視察・交流（現地小中学校・国立彰化師範大学）

④文化施設等視察・フィールドワーク（日月潭、八掛山大仏等）

⑤事後指導（反省会、報告書作成等）

3. 募集人数

10 名（本学教員が全行程同行します）

4. 募集対象者

本プログラムへの参加を希望し、以下の要件を満たす者とする。

(1)日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者

（パスポートを所持していない場合は、参加が確定してから取得してください）

(2)本学に在籍する学部 2～4 年生、大学院 1、2 年生で心身ともに健康で海外滞在に支障がない者

(3)本プログラムの事前・事後指導に必ず参加できる者

(4)本プログラム終了後、報告書等の作成に必ず協力できる者

(5)国立彰化師範大学の学生たちとの交流に積極的に協力できる者

(6)学業成績が優秀で人物等に優れており、かつ、次に定める方法で求められる、前年度の成績評価係数が 3.00 満点で 2.30 以上であること。

※①〔成績評価係数の算出方法〕をもとに「成績評価ポイント」を換算し、小数点第 3 位を四捨五入して算出する。

- ② 大学院1年生の場合は、出身大学の成績から算出する。
- ③ 成績評価係数が2.00以上2.30未満の場合は事前に国際交流センターに相談すること。

5. 費用

渡航費・滞在費等：約10万円程度

(見込み：海外旅行保険料を含む)

なお、奨学金として、6万円を支給する(ただし、帰国後の支払いとなります)。

6. 募集期間

平成30年10月22日(月)～平成30年11月2日(金)

10月22日(月)、24日(水)の昼休み(12:30～)に教育交流館1階ラーニングコモンズIIで説明会を開催しますので、興味のある学生や参加を迷っている学生は、いずれかの日程で説明会に必ず参加してください。

7. 応募手続き

本プログラムへの参加を希望する者は、次の書類を提出すること。

- (1)平成30年度海外短期交流プログラム(台湾、国立彰化師範大学)参加申込書
- (2)成績証明書

8. 選考方法

書類選考(必要に応じて面接を実施する場合がある)

9. 申込書類提出先・問合せ先

国際交流センター(教育交流館1階)

T E L : 0566-26-2178、2179

E-mail : kokusaikoryu@m.auecc.aichi-edu.ac.jp

【成績評価係数の算出方法】

成績評価	S	A	B	C	D
評価ポイント	3	3	2	1	0

(計算式)

$$\frac{(\text{「評価ポイント3の単位数」} \times 3) + (\text{「評価ポイント2の単位数」} \times 2) + (\text{「評価ポイント1の単位数」} \times 1) + (\text{「評価ポイント0の単位数」} \times 0)}{\text{前年度の総登録単位数}}$$

前年度の総登録単位数

平成 30 年度海外短期交流プログラム（台湾，国立彰化師範大学）参加申込書

平成 年 月 日

愛知教育大学長 殿

(申請者)

学籍番号 _____

所 属 学 部・大学院 _____ 学年

課 程 _____

選修・専攻・コース _____

氏 名 _____ (印)

性 別 _____ 男性 ・ 女性

電話番号 () _____

携帯電話 () _____

E - m a i l _____

(o(オー)0(ゼロ),-(ハイフン)_ (アンダーライン)の区別をつけてください)

指導教員 _____ (印)

【語学能力（参考）】

(1) TOEIC : _____ 点 (リスニング _____ 点、リーディング _____ 点)
(スピーキング _____ 点、ライティング _____ 点)
(受験年月 _____ 年 _____ 月)

(2) TOEFL、IELTS、その他： 試験名 _____、 _____ 点 (級)
(受験年月 _____ 年 _____ 月)

英語以外： 試験名 _____、 _____ 点 (級)
(受験年月 _____ 年 _____ 月)

【前年度の成績評価係数】 _____

【自己 PR・特技】(200 字程度)
